

公の施設指定管理制度導入に対する評価

評価期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日

施設名	徳島市産業支援交流センター		
指定管理者	一般社団法人とくしま伝統産業振興協会	担当課	経済政策課
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	公募・非公募の別	公募
施設の所在地	徳島市元町一丁目24アミコビル内		
施設の概要	1階200.61㎡ 地場産品等の展示・販売スペース(休館:アミコに準ずる) 9階257.81㎡ 起業・経営の支援スペース(休館:毎週火曜日、年末年始)	事業の概要	1階 地場産業・産品等の情報発信・展示・受託販売 9階 活動・交流の場の提供、相談会開催等による起業・経営支援

	項目名	令和5年度	令和6年度	項目名	令和5年度	令和6年度
利用状況に関する事	利用者数等	25,959人	24,721人	自主事業参加人数	人	人
	利用回数	5,725回	6,537回	事業開催数	回	回
収支状況に関する事	指定管理料	20,125千円	20,125千円	人件費	17,162千円	15,440千円
	利用料収入	2,801千円	3,110千円	管理費	6,831千円	8,144千円
	その他収入	2,430千円	2,591千円	その他	千円	千円
	収入実績(総額)	25,356千円	25,826千円	支出実績(総額)	23,993千円	23,584千円

評価基準・評価項目		指定管理者自己評価コメント	担当課評価
施設管理体制	(1) 法令等遵守	法令、徳島市条例・規則、指定管理の要求水準などを遵守し、安心・安全な施設の管理運営を行っている。職員配置についてはシフト勤務を実施し、限られた人材を効果的・効率的に配置している。また、OJTによる研修やワークショップ開催における職員と事業者との意見交換、交流により資質を高めている。安全管理については自身及び来場者の安全確保について意志共有するとともに、アミコビル管理者と連携し、適切な防災訓練を実施している。	A
	(2) 職員配置		
	(3) 職員研修		
	(4) 利用促進の取組み		
	(5) 設備・備品管理		
	(6) 安全管理体制		
	(7) 緊急時の体制		
利用者に 業務に関する	(1) 利用状況	利用者は減少したものの、利用回数は増加している。地場産業団体・業者と連携し、魅力的な商品展示や企画展の開催等により販売金額が伸びている。またワークショップでの要望や本会の事業と連携して新商品の開発も進めている。利用者アンケートでは良い評価を得ており、引き続き良好な場の提供を心がけている。9階有料スペースの支払いについては、利便性を高めるため、従来の現金支払いもしくは、銀行振込に加え、キャッシュレス決済を導入し、利用者のニーズに対応した。	A
	(2) 平等な利用		
	(3) 利用料金		
	(4) 接客対応		
	(5) 個人情報保護		
	(6) サービス向上の取組		
施設 管理 業務 維持	(1) 保守点検業務	ビル管理会社やビルの施設管理会社と連携し、保守点検が順調に行われている。また職員による日々の清掃やフロア全体の目視点検により異常の有無を確認している。	A
	(2) 清掃等維持管理業務		
	(3) 修繕等維持管理		
事実 業 施	(1) 企画運営事業	1階では木工、藍染等の地場産業の魅力発信、製品の常設展示、販売のほか企画展、特別展示の実施。9階では各種相談事業やワークショップ等を開催した。	A
	(2) 自主事業		
経理 状 況	(1) 施設収支状況	今年度は黒字決算となっているが、光熱費や人件費の増加が見込まれ、月極利用施設の継続的な利用者の確保、より一層の経費の削減が必要と考えている。	A
	(2) 指定管理者経営状況		
	(3) 経費の縮減		
評価基準	S:優れている（協定書、仕様書、事業計画書より優れた管理が行われた。） A:適正に管理されている（協定書、仕様書、事業計画書に沿った管理が行われた。） B:一部に改善を要する（協定書、仕様書、事業計画書に記載の一部が実施されなかった。） C:多くに改善を要する（協定書、仕様書、事業計画書に記載の多くの内容が実施されなかった。）		

担当課総合評価コメント		総合評価
当該施設の管理は、関係法令や条例などを遵守の上、適切に行われている。また、光熱費等の高騰による支出の増加が想定される中、運営費の削減に努めることができている。 1階では、新型コロナウイルスの5類感染症への移行により見込まれる観光客等の増加を取り込み、安定的な運営に繋げることを期待する。9階では、有料スペースの満室に向けて積極的に広報を続けており、引き続き指定管理者の強みを生かした事業の実施を期待する。		A
総合評価基準	S:優れている(各評価基準ごとの担当課評価にSがあり、その他はAである。) A:適正に管理されている(各評価基準ごとの担当課評価が全てAである。) B:一部に改善を要する(各評価基準ごとの担当課評価にBがあり、Cはない。) C:多くに改善を要する(各評価基準ごとの担当課評価にCがある。)	